

平成 27 年 9 月 30 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭  
(コード番号 1605 東証第一部)  
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 橘高 公久  
電話番号 03-5572-0233

### 八橋油田北部地区における調査井の掘削計画について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、秋田県秋田市の八橋油田北部地区（旧北秋田油田。以下、同地区）において、低浸透性砂層<sup>(※1)</sup>を対象に、残存する油・ガスの確認と生産性改善のための技術検討を目的として、2016 年前半に調査井 1 坑（以下、本調査井）の掘削を予定しておりますので、お知らせいたします。

(※1) 低浸透性砂層：油層の性状が悪く、油が流れにくい砂層。

本調査井の掘削が行われる同地区は、秋田県秋田市の北北西約 7 キロメートルに位置しますが、経済性の観点から、当社は原油・ガスの生産操業事業を 40 年以上前に停止しています。当社は、同地区におけるこれまでの低浸透性砂層に賦存する原油・ガスの累計生産量実績を踏まえ、同地区における原油・ガスの回収率<sup>(※2)</sup>は数%と極めて低いと推定していることから、本調査井の掘削で取得するデータを基に、近年大きく進化した掘削・仕上げ技術及び生産技術の最適な応用を検証するなど、同地区に残存する油・ガスの確認と生産性改善のための技術検討を行います。

(※2) 回収率：地下に存在する油・ガスの内、ある時期までに生産（回収）された油・ガスの比率。



< 調査井掘削位置 >

# 国際石油開発帝石株式会社

## **INPEX CORPORATION**

当社は、2016年前半に予定している本調査井の掘削作業開始に向け、今後、各種準備作業に着手し、本作業を進めるに当たっては、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、安全を最優先に進めてまいります。

なお、本調査井の掘削は、独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）の平成 27 年度操業現場技術支援対象事業として採択されております。

当社は、引き続き、日本国内における新規探鉱及び開発事業を通じて、国産エネルギー資源の有効かつ効率的な活用に取り組んでまいります。

以上